

輸出事業計画 山形県産ぶどう・もも・りんごの輸出拡大計画

※申請者名：リンベル株式会社、品目：ぶどう・もも・りんご

1. 輸出における現状と課題

【現状】

当社は、主に贈答向けのカatalogギフトを百貨店店頭ならびにECサイトで販売を行っており、多くの優れた山形県産品を県内の生産者やJAから仕入れ商品化している。2016年よりカatalogギフト及びECサイトによる輸出事業を開始し、現地法人のニーズから上質なオリジナル商品（果物等の農産物・海産物・精肉加工品など）を産地直送するビジネスモデルを構築。2019年6月に主な輸出ターゲット国である香港を販売拠点とするためにリンベルインターナショナルを設立した。

【課題】

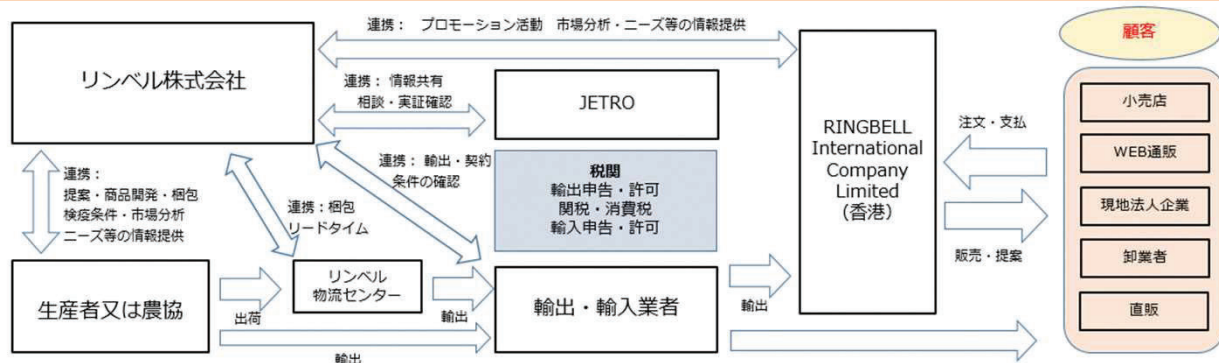
- (1) 果樹の安定供給量を確保
- (2) 輸出に適したスペック（品質管理・梱包・温度管理・パッケージ・輸出スキル・緩衝材・脱粒防止など）の対応
- (3) 空輸及び少ロット発送による高額輸送コスト
- (4) B to B 需要の低下による売上不振
- (5) 付加価値向上のブランド戦略

2. 輸出事業計画の取組内容

【取組内容】

- (1) 輸出向け果樹生産者との契約締結及び拡大で供給量を確保
- (2) 輸出に適したスペックに対応出来る生産者レベルに当社スタッフが人材育成を実施
- (3) ①受注発送の集約化（予約注文）による発送ロットを増大させる事によってコスト削減を図る
②2ケース単位の販売及び流通による単品当たりのコストダウン化
- (4) ① J E T R O との連携によるマーケットイン～P D C A 販売戦略化
②ターゲット（輸出先国・業種及び業態・販売チャネルなど）を明確化し、販売ネットワーク（E C、直販、代理店契約・法人など）を構築した販売促進
- (5) 効果的に S N S を活用した商品 P R による販売促進

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

品目／輸出項目		令和2年度（実績）	令和8年度（目標）
ぶどう	輸出額（円）	600,000	4,780,000
	輸出量（t）	0.09	0.85
もも	輸出額（円）	640,000	5,000,000
	輸出量（t）	0.44	3.51
りんご	輸出額（円）	40,000	850,000
	輸出量（t）	0.04	0.85
輸出先国（ぶどう・もも・りんご共通）		香港・シンガポール	香港・マカオ シンガポール